

論点等説明シート

事業名

麻薬・覚醒剤等対策事業

予算の状況
(単位:百万円)

予算額(補正後)

令和3年度

253

令和4年度

144

令和5年度

117

令和6年度

181

令和7年度要求

執行額

212

令和5年度

120

令和6年度

106

執行率

84%

令和5年度

83%

令和6年度

91%

令和5年度執行額は速報値
であり精査中

事業についての論点等

(事業の概要)

麻薬・覚醒剤等の危害を国民に周知するとともに、その撲滅を図るため、以下の事業を実施する。

1. 地方厚生局麻薬取締部及び都道府県における麻薬取締行政職員に対する研修
2. 野生大麻・けしの除去
3. 国民運動として開催する麻薬・覚醒剤乱用防止運動の地区大会開催
4. 再乱用防止対策講習会の開催等

(論点)

・令和4年においても、覚醒剤事犯検挙者における再犯者の割合が、過去10年間の同割合と同様、6割を超える高水準にあることから、薬物再乱用防止対策について、より効果的な事業の実施方法を検討する必要があるのではないか。

・本事業の効果を判断するため、現在の成果目標が適切であるか検証する必要があるのではないか。

(参考:R5レビューシートにおける主な成果指標)

成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度	
								5	年度
				成果実績	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	85	-
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度	
								-	年度
				成果実績	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度	
								-	年度
				成果実績	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-

アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由

長期アウトカムについて、薬物相談を担う職員や一般国民の薬物依存症に対する意識・知識の向上という目標については、水準等の設定はそぐわないので、水準を設けていない。